

北納だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北納学園

JOYO-HOKUZEI compulsory education school

第4号 令和7年7月3日発行

文責 校長 武藤 健

令和7年度重点目標「目標達成に向かって粘り強く取り組む子供の育成」

7月は福岡県「同和問題啓発強調月間」です。



福岡県では毎年7月を「同和問題啓発強調月間」とし、同和問題（部落差別）の解決を自分自身の課題としてとらえ、県民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、八女市をはじめ県内の各自治体でさまざまな取り組みが行われています。

同和問題とは、特定の地域の出身であることなどを理由に、結婚や就職などにおいて不当な扱いや差別的言動を受けるという、日本固有の人権問題です。国民全体で解決すべき問題として、多様な対策が行われ、一定の成果が上がってはいますが、差別的な事象は今なお後を絶ちません。近年では、インターネットの掲示板や SNS などでは差別を助長する悪質な書き込みが行われるなど、情報化の進展に伴って差別に関する状況の変化が生じています。

このような状況を踏まえ、平成28年12月、「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。この法律を受けて、福岡県では平成31年3月、「部落差別の解消の推進に関する条例」が制定されました。

本校でも、授業や集会、掲示などを通して、子どもたち一人ひとりが「命の大切さ」「互いを尊重することの大事さ」を学び、自他を大切にできる豊かな心を育てるよう、様々な取り組みを進めてまいります。

差別や偏見のない社会の実現には、身近なところから互いを思いやり、相手の立場で考え、行動できる姿勢が求められます。これからも、学校・家庭・地域が一体となって、未来を担う子どもたちが、自分自身も他の人も同じように尊い存在であることを理解できるよう、共に歩んでまいりましょう。

※7月11日（金）の授業参観は、各学年で人権学習を実施します。ぜひ、ご参観ください。

～世界をしあわせに～

作詞：やなせたかし 作曲：ミッシェル・カマ

- (1) 光があふれるこの街で だれかが泣いている 助けをよんでいる
ちいさな生命(いのち)でも 見ずることは できない できない
人権まもる まもる君 やさしいところ あゆみちゃん
み・ん・なで まもる 手を取りあって
世界をもっともっと しあわせにしよう
- (2) あなたもわたしもおんなじね だれでも生きている あしたを夢みてる
だいじな生命(いのち)だよ いじめることは いけない いけない
人権まもる まもる君 やさしいところ あゆみちゃん
み・ん・なで まもる 手を取りあって
世界をもっともっと しあわせにしよう
- (3) 悲しい涙がこぼれても いつかは乾くのさ みんなで助けあおう
すべての生命(いのち)には 生きる権利があるんだ あるんだ
人権まもる まもる君 やさしいところ あゆみちゃん
み・ん・なで まもる 手を取りあって
世界をもっともっと しあわせにしよう



差別のない社会に向けて

部落差別 解消推進条例 を施行しました



条例のポイント

- 「福岡県部落差別の解消の推進に関する条例」は、部落差別のない社会を実現することを目的としています。
- 部落差別の解消に資する施策として、相談体制の充実や教育・啓発などに取り組めます。
- 県民及び事業者は、就業及び雇用に際しての差別行為への対応に関する指導や助言に関する資料の提供など、部落差別の解消の推進につながる行為をしてはなりません。

福岡県

筑後特別支援学校との交流 ～共に学び、共に育つ交流活動を通して～

6月20日（金）に、筑後特別支援学校との直接交流を行いました。この交流活動は、「互いのよさや違いを尊重し、共に成長できる豊かな心を育てる」という趣旨のもと、旧横山中学校の時代から実施している長い歴史があるものです。

当日は、互いの自己紹介から始まり、身ぶり手ぶりを交えながらコミュニケーションを取る姿や、力を合わせて活動を楽しむ姿がたくさん見られました。一緒に取り組んだ活動の中で、「できた!」「一緒に楽しい!」という声が聞かれ、笑顔があふれる温かな交流となりました。

この交流活動は、単なる体験の場ではありません。互いの個性や違いを受け入れ、相手を大切に思う心、思いやりの心を育てる大切な学びとなっています。これからも、共に学び、共に成長できる様々な活動を通して、豊かな人間性と他者への尊重の姿勢を育ててまいります。



7年生交流活動の様子



8年生交流活動の様子



9年生交流活動の様子

八女地区中体連大会 ～自らの成長とさらなる高みを目指して～

6月5日（木）の八女地区中体連陸上競技大会を始まりとして、6月28日（土）・7月2日（水）には、八女地区中体連の各種大会が行われました。本校は、剣道部と卓球部が大会に出場しました。

猛暑の中、多くの生徒たちが全力で競技し、日頃の努力の成果を発揮してくれました。勝敗だけでなく、仲間と共に一つの目標へ向かう姿、最後まであきらめず挑み続ける姿、応援してくれる仲間や家族、指導してくださる先生への感謝の姿が、随所で見受けられました。これこそが、本校の部活動の本質であり、今後の学校生活へと繋がる大きな価値なのだと改めて実感しております。

部活動で身につけた、「互いを支え合う力」「粘り強く挑戦する力」「ルールやマナーを守る姿勢」は、学習面や学校行事、さらには将来の人生へと通じるものです。これからも、勝つことだけを目指すのではなく、部活動を通して身につけた力を学校生活全体で発揮できる生徒へと成長してほしいと願っています。

皆さんの頑張りと成長を、これからも応援しています。保護者の皆様、引き続き温かなご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



〈八女地区陸上大会〉

- 女子砲丸投： (2位)
- 女子1500m： (2位)・ (8位)
- 女子3年100m： (5位)
- 女子低学年4×100mリレー：(7位) ○女子共通4×100mリレー：(8位)

〈八女地区剣道大会〉

- 男子団体戦：(3位) ※筑後地区大会出場
- 男子個人戦： (ベスト8)・ (10位)
- ※筑後地区大会出場
- 女子団体戦：(準優勝) ※筑後地区大会出場
- 女子個人戦： (ベスト8)
- ※筑後地区大会出場

〈八女地区卓球大会〉

- 男子団体戦・個人戦：惜敗
- 女子団体戦：惜敗 ○女子個人戦： (8位) ※筑後地区大会出場